

平成23年11月25日

## ソ連抑留中死亡者の遺骨伝達のお知らせ

ロシア連邦チタ州（現ザバイカル地方）「カダラ村墓地」埋葬地に埋葬されていた御遺骨のうち、平成17年8月28日に収容された御遺骨1柱から大分県在住の御遺族と親族関係が存在するとの結果報告があり、その御遺骨を御遺族に伝達することとなりましたので、お知らせします。

## 1 ソ連抑留中死亡者等

- (1) 氏 名 清水 福夫（しみず ふくお）
- (2) 出 身 地 大分県大分市
- (3) 階 級 等 陸軍兵長
- (4) 生 年 月 日 大正9年1月9日
- (5) 死亡年月日 昭和20年12月16日
- (6) 死 亡 場 所 ソ連チタ州カダラ地区中央病院

## 2 遺骨受領者

- (1) 氏 名 清水 建夫（しみず たてお）
- (2) 続 柄 甥（戦没者の兄の子）

## 3 伝達日時等

- (1) 日 時 平成23年11月29日（火） 17時00分頃
- (2) 場 所 遺骨受領者のご自宅

## 4 特定に至った経緯

政府派遣の遺骨帰還団は、平成13年8月6日～平成13年8月24日、平成14年9月6日～平成14年9月30日、平成17年8月21日～平成17年9月12日までの間、ロシア連邦チタ州（現ザバイカル地方）カダラ村墓地埋葬地において381柱の御遺骨を収容した。

収容された御遺骨のうち、DNA鑑定用検体が採取できた332柱とDNA鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、平成17年8月28日に収容された御遺骨1柱から、大分県在住の御遺族と親族関係が存在するとの結果が得られ、大分県本籍の「清水 福夫」様の御遺骨と判明しました。

問い合わせ先

大分県福祉保健部高齢者福祉課

担当：佐野 宗像

電話：097 - 506 - 2694